

情報センターアテネ

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00  
6月の休館日 3・7・10・17・24日  
☎22-1500 ㊟22-1502

■パソコン講習会

●申込締め切り日

- ・6月分：6月9日(日)
- ・7月分：7月10日(水)

●会場 アテネ1階講習会場

●申し込み方法

アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までに申し込みください(はがき・ファクス可。氏名・住所・電話番号・コース名・受講月日をご記入ください)。  
※申込用紙はアテネホームページからダウンロードできます。

パソコン講習会 6月・7月日程表						
コース名・時間	6月	7月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりコース (2日×6時間)	9:30～16:30 20(木)～21(金)	20(土)～21(日)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースです。
Word2007コース (6時間)	9:30～16:30 22(土)	25(木)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30 23(日)	26(金)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。
デジタルカメラコース (6時間)	9:30～16:30 -	27(土)	10人	1,000円	1,500円	デジタルカメラの基本操作を学びます。 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。

※定員を超えたコースは抽選などで調整します

図書館

開館時間 火・金・土・日曜日 9:00～17:00  
水・木曜日 9:00～19:00

6月の休館日 3・7(館内整理日)・10・17・24日 ☎26-3004

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

■子どもの本展示会

近年に出版された絵本やファンタジー読みものなど、児童図書約400冊を展示。その場での貸し出しはできません。借りたい場合は、カウンターまでお問い合わせください。  
●日時 6月18日(火)～7月4日(木)  
※開館時間内(休館日は閲覧不可)。

●場所 アテネ2階

■教科書の常時展示を行っています

小中学校や、特別支援学級の教科書の見本を、図書館で常設展示しています。どなたでも閲覧できます。ぜひご覧ください。  
●日時 図書館開館日時と同じ  
●場所 図書館2階閲覧室  
☎学校教育課 ☎22-1342

スパッシュランド  
しろいし

■アクアウォーキング教室&初心者水泳教室

●日時 火曜日(6月は4・11・18・25日)10:30～11:30  
●受講料 3,000円(10回分)

■やわらかバランス健康体操教室

●日時 月曜日(6月は10・17・24日)10:30～11:30  
●受講料 500円(1回分)

■水泳教室

●日時 木曜日(6月は6・13・

6月の休館日 5・12・19・26日  
開館時間10:00～20:00 ☎29-2326

20・27日)10:30～11:30

●受講料 3,000円(10回分)

■ヨガ教室

●日時 土曜日(6月は1・8・15・22・29日)13:45～14:45  
●受講料 500円(1回分)

※いずれも受講料のほか、施設利用料が別途必要です。  
※6月24日(月)は水泳大会のため、プールとトレーニングルームは大会終了まで利用できません。

材木岩公園内「材木岩売店」「そば処小原なごみ茶屋」営業中!  
「材木岩売店」9:00～16:00、「そば処小原なごみ茶屋」11:00～15:00(毎週水曜日定休)。ぜひお越しください。 ☎検断屋敷 ☎29-2760

古典芸能伝承の館  
「碧水園」

6月の休館日 3・10・17・24日

☎25-7949

■水無月の碧水園茶会【裏千家薄茶席】

季節を感じながら一休み。能公演の前に一服いかがですか。  
●日時 6月22日(土)10:00～15:00  
(受け付けは14:30まで)

●お茶券 700円

■碧水園能楽堂特別公演  
能・狂言鑑賞会「船弁慶」

昨年に続き牛若丸的一幕「船弁慶」を上演します。狂言で笑って、昔話の世界に入ってみませんか?  
●日時 6月22日(土)14:00開演  
13:30開場

●演目 観世流能「船弁慶」小島英明  
和泉流狂言「寝音曲」石田幸雄  
観世流仕舞「清経」観世喜之  
観世流仕舞「知章」観世喜正

●入場料(全席指定) 正面指定席6,000円(補助指定席5,500円)脇正面指定席5,500円(補助指定席5,000円)中正面指定席5,000円(補助指定席4,500円)学生券3,000円、小中学生無料(先着順)

●チケット取扱場所 碧水園

■第21回伝統芸能フェスティバル

日本舞踊や琴、長唄、謡曲など、地元の伝統芸能をお楽しみください。  
●日時 6月29日(土)10:00開演

あしたば白石

■あしたば白石短期講座  
白石を拠点に活躍中の「芸術家・愛好家に学ぼう!」シリーズ

6月4日(火)～受付開始! 電話または窓口でお申し込みください。

①ケーナ体験講座(定員10人)  
～アンデスのリズムで心豊かに～

名曲「コンドルは飛んで行く」でお馴染みの南米folkloreに欠かせない縦笛の「ケーナ」を一緒に奏でましょう! 6月15日はミニ演奏会を開催。演奏会のみ参加も大歓迎です。

●日時 6月15日・6月29日・7月13日・7月27日(全4回すべて土曜日) 9:30～11:30

●講師 桑折 延行先生

●参加費 200円

●持ち物 ケーナ(当日購入可)、筆記用具、飲み物、手鏡

②ジョゼ窯・陶芸体験講座(定員10人)  
～オリジナルカップを作ろう～

ジョゼ窯の陶芸を体験! 粘土から制作して模様も自分で描きます(焼き上げは講師が行います)。



弥治郎こけし村

■入村無料

■第55回全日本こけしコンクール  
入賞作品展

本年度の入賞作品23点を展示。工人の熟練の技をご覧ください。

いきいきプラザ

■定期リサイクル教室(定員10人)  
「竹かごの1関張り」

もったいなくて捨てられない古布や和紙を竹かごに模様として張って、自分だけのお気に入りの作品を作ってみませんか。

●日時 6月22日(土)10:00～12:00  
●費用 300円

6月の休館日 2・9・16・23・30日  
☎25-5095・25-6593

●日時 6月29日(土)13:00～16:00  
●講師 ジョゼ・ファロンバ先生

●参加費 1,200円(材料代を含む)

●持ち物 エプロン、タオル(汚れても良いもの)

③楽しいはがき絵講座(定員20人)  
～暑中見舞いで心を届けよう～

はがき絵作家の梶川陽子先生と一緒に、クレヨンを主体に身近な物を使って、相手の心を温める便りを書いてみませんか?

●日時 7月4日(木)13:30～15:30

●講師 梶川 陽子先生

●参加費 600円(材料代を含む)

●持ち物 手ふき用タオル、鉛筆、消しゴム

■あしたば美術館

やまぶき木版画サークルの作品を展示します。ぜひご覧ください。

●期間 6月3日(月)～28日(金)

6月の休館日 5・12・19・26日  
開村時間 9:00～17:00 ☎26-3993

●期間 6月30日(日)まで

■こけしの絵付け体験実施中!

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?

●絵付け料 600円(木地代を含む)

6月の休館日 3・10・17・24日  
☎22-1635 ㊟22-1636

●持参する物 竹かごに張り付ける布や和紙、エプロン、おしぼり

■フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 6月22日(土)8:30～12:00

■青葉市(毎週土曜定期市)

●日時 6月1・8・15・22・29日 9:00～12:00

今月のおすすめの本

一般書

■警察官の本分

いま明かす石巻署員がみた東日本大震災  
山野 肆朗 編著 総和社

殉職を覚悟して津波に立ち向かった石巻署員は、人の心とも向き合うことになった。集団心理の恐怖、未成年への影響、仮設住宅での事件、ボランティア同士のトラブル…。署員が直面した、東日本大震災の被災地の体験と実話を集めた一冊です。



■つまみ細工の花アクセサリ

hong presents 著 パッチワーク通信社

ストラップ、ヘアクリップといった普段使いから、結婚式で使えるアクセサリまで小さな布切れから作る、かわいい「つまみ細工」の作品を紹介。和～洋まで幅広く手作りが楽しめます。



■現代用語の基礎知識

必携!カタカナ語・略語版  
自由国民社カタカナ語・略語班 編  
自由国民社

日々の生活・仕事の会話の中で、よく出てくるカタカナ語・欧文略語を収録し、その意味を解説。国語辞典に載らないような俗語や、定義がまだに定まらない言葉も掲載しています。



児童書

■せんせいといっしょ

マリアン・クシマノ・ラブ原詩  
市川 隼美 絵 BL出版

先生の目は、温かく、優しく、時に厳しく、子どもたちを大きな愛で包みます。幼稚園での1日をやわらかなタッチの挿絵で、象の先生と動物の子どもたちの様子を伝えた絵本です。



■どうしたのブタくん

みやにし たつや 作・絵 鈴木出版

ブタくんが野原で泣いています。そこへ友だちが心配して集まってきました。「どうしたのブタくん?」「どこかいたいの?」ブタくんがわけを話すと…。

